

4-1-12-7 検体検査（院内ラボ）

1. 概要

一般検査、免疫血清検査、生化学検査及び血液検査を実施している。検査室のワンフロー化、検査システム—電子カルテの活用を行い、24時間365日迅速に結果報告を行う事のできる体制となっている。

2. 人員構成

人員総数 22 名（精度管理責任者含む）、日勤帯検査 15 名体制、日当直帯検査 2 名体制

3. 精度管理体制

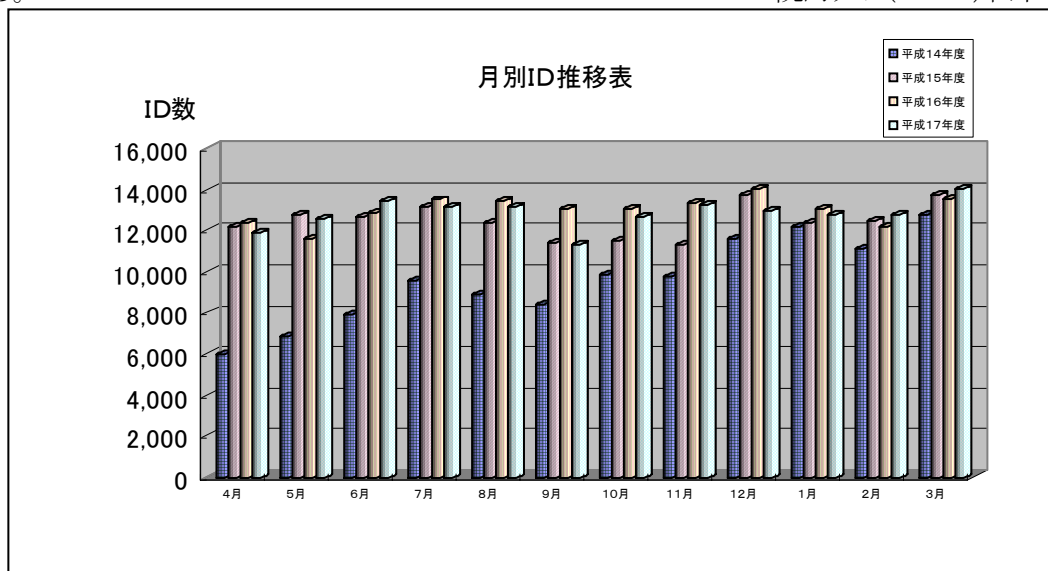
専任の精度管理責任者を配し、月 1 回の精度管理ワーキングに参加している。

各検査は X b a r s 管理法での管理の他 患者検体における精度管理として前回数チェック、時系列結果チェックを行い患者検体の採取間違い、採取ラベルの貼り間違いなどのトラブル防止を行っている。又、過去の発生インシデントを基に検査実施のための「基本動作集」を作成し、定期的に内容の読み合わせなどを行い各検査員が同じ操作を行う事によりヒューマンエラーによるインシデント防止に努めている。

4. 検査結果報告体制

検査結果の報告については、緊急などの条件にかかわらず検査項目毎に報告時間を設定し迅速に報告している。尚、報告設定時間は検体が検査室に届いてからの時間設定となっている。又、緊急報告データに関しては結果が出次第、提出医へ電話での連絡を行い、異常データへの対応を行っている。

院内ラボ (SRL) 山下 敦



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14年度	5,974	6,855	7,878	9,592	8,873	8,396	9,815	9,706	11,544	12,200	11,054	12,776
15年度	12,188	12,710	12,619	13,161	12,345	11,354	11,526	11,272	13,735	12,369	12,452	13,733
16年度	12,344	11,633	12,887	13,477	13,460	12,998	13,016	13,369	13,988	13,021	12,150	13,491
17年度	11,865	12,553	13,407	13,153	13,109	11,335	12,662	13,266	12,973	12,753	12,751	14,042

